

第21回 東京都杖道大会 7段の部 優勝

太田安昭(松本杖道会)、上田花代子(埼玉杖神会) 組

去る、2009年7月18日(土)に開催された、第21回東京都杖道大会において太田安昭(松本杖道会)と上田花代子(埼玉杖神会)で組んで7段の部に出場し、優勝させていただきました。

今年の5月、京都大会に於いて突然、上田先生から『私と組んで東京都杖道大会に出場してもらえませんか』とお誘いを受けた。私は、『環境が許せば、是非お願したい』と答えて別れた。

その結果、諸先生方および諸先輩方のご理解とご支援により、異色のコンビが成立した。

上田先生と私が大会の為に、二人だけで稽古したのは1日だけ(6本だけ)でした。その時、二人で確認した事は、
「手順を合わせる為の工夫はやめよう！」

「お互いに本気で・・・太刀を持ったら本気で斬り、杖を受ける時は先に下がって杖の来るのを待たない。
杖は本気の太刀に本気で立ち向い、結果として形が成立する事を目指そう。」

と言うものでした。

杖道は形稽古です。形を習い、・・・つまり、手順を習い、理合を習い、これを稽古して武の道を修得するものと理解しています。

しかし、

手順と理合・・・これを、『より上手に』『より綺麗に』と練習に磨きを掛ければ掛けるほど、武の道から逸れて行くように思えます。

もちろん、手順と理合は大切です。が・・・でも、・・・いつまでたってもこれだけ。・・・は少し違うと思う。

特に、試合と演武に臨んでは「失敗しない」「見栄え良く」と、その為の申し合わせ事項が主体になる。

同門、同じ稽古仲間同士では、使い方・タイミング・呼吸、気持ち、等々・・・人それぞれ、違っている様に見えても、その中身は相似形で意識、無意識にかかわらず、“本気”の中にも“妥協”と“慣れっこ”が何処かに存在していると最近、実感しています。

今回、

埼玉杖神会の上田先生と初めて組んで、試合に臨み、本気と本気のぶつかり合いで稽古できたことは大変良い勉強になりました。

少々、技の出来損ないはありましたが、何より本気と本気の接点で形が成立した。出来た。と感じる試合の中での稽古でした。

諸先生方、諸先輩方のご支援とご理解に感謝申し上げます。ありがとうございました。

松本杖道会

太田 安昭 (記)

この度の東京杖道大会において松本杖道会の太田先生と組ませて頂けましたこと、まずもって心より御礼申し上げます。

また、この組の大会出場にご理解頂きました先生方・先輩方に深く深く感謝いたします。

さて、私の「ラブコール」により実現した大会参加。なぜ?と思われた方も・・・。

周知の通り全日本剣道連盟の審査方式が5月の8段審査より変更となり、

全剣連杖道においては問わず誰とでも「形」をうてなければならないという意識が尚一層高まりました。

太田先生とは講習会で折に触れ稽古のお相手をして頂く機会がありました。(初めてお願いした時は正直かなりの覚悟をもって・・・)

回を重ねるごとに、意識の違いを痛感したのは太田先生も同じだと思えます。

しかし、

私には、逆にこの事が今回「ラブコール」を送る大きなきっかけとなりました。

「やっている手順は一緒。仕・打各々の打突部位も一緒。理合もそうかけ離れていない。ただ、目指しているものがちと違う・・・。」

この「ちと違う二人」が全剣連杖道の名の下、どれだけ気持ちのやりとりが出来るのかしら?・・・(ちょっと生意気ですが・・・)

・・・出来たとしたら何かが変わるかも?

大会当日は、とにかく「本気」だけを念頭に、隣の対戦相手と戦うのではなく、目の前の太田先生と戦おう。

よって本番前は絶対に合わさない。(太田先生もそうだとおっしゃると思いますが?・・・)

結果はなんと優勝! 最優秀選手賞まで頂けてこの上ない感激でした。

久しぶりに歓喜の涙が臉をおおいました。

私の中では、

この「本気」とは、「互いの心(確かな精神)と心(まじめな気持ち)の厳しい話し合い」と感じております。

そして、最後は妥協なく、互いを認め合うということかなと・・・。

今回の稽古を生かし、今後もなおいっそう努力・精進して参ります。

もう一度、心よりありがとうございました。

埼玉杖神会

上田 花代子 (記)



第21回 東京都杖道大会 第10回東京杖道祭



開催日時/平成21年7月18日(土)
午前10:00~午後5:00
場所 /東京武道館



(JR常盤線・地下鉄千代田線綾瀬駅から徒歩5分)
主催：財団法人東京都剣道連盟
主管：東京都剣道連盟杖道部会
後援：東京都、東京武道館、東京新聞、東京中日スポーツ

杖道祭・大会次第

- ◇ 開会式 9:50 ~ 10:10
 1. 役員・選手集合 3. 会長挨拶
 2. 開会宣言 4. 審判長説示

- ◇ 試合(第1部) 10:10 ~ 12:40
 1級以下の部 ~ 5段の部 (1回戦 ~ 準決勝戦)

- ◇ 休憩・体験コーナー (30分) 12:40 ~ 13:10
 (体験指導：杖道教士七段東浜秋雄、杖道教士七段山口満)

- ◆ 杖道祭(第1部) 13:20 ~ 14:00
 1. 高校・大学の部
 2. 女性の部
 3. 団体指導者の部

- ◇ 試合(第2部) 14:00 ~ 15:00
 ・第1試合場 7段の部 (1回戦 ~ 決勝戦)
 ・第3試合場 6段の部 (1回戦 ~ 準決勝戦、各段別決勝戦)

- ◆ 杖道祭(第2部) 15:00 ~ 16:00
 1. 各種武術の部

【演武1】

- | | | | |
|--------------------|------------------|---------------------|------------------|
| 神道流剣術=6本 | | 内田流短杖術=6本 | |
| ① (仕) 角 悠介 (絃武館道場) | (打) 太田安昭 (松本杖道会) | ① (仕) 加藤 望 (茨城県杖道会) | (打) 奥田康久 (絃武館道場) |
| ② (仕) 松川岳央 (絃武館道場) | (打) 西川忠邦 (絃武館道場) | ② (仕) 松本重雄 (茨城県杖道会) | (打) 高久敏男 (絃武館道場) |
| ③ (仕) 星 和子 (城北杖道会) | (打) 星 公久 (城北杖道会) | ③ (仕) 本多 廣 (杖心会) | (打) 日野原裕 (浦和杖道会) |

【演武2】

- | | | | |
|--------------------|------------------|---------------------|-------------------|
| 一心流鎮鎌術=5本 | | 一角流十手術=5本 | |
| ① (仕) 篠原良一 (諏訪杖道会) | (打) 太田安昭 (松本杖道会) | ① (仕) 楠崎真央 (絃武館道場) | (打) 高羽知紀 (絃武館道場) |
| ② (仕) 高久敏男 (絃武館道場) | (打) 西川忠邦 (絃武館道場) | ② (仕) 山田美貴子 (絃武館道場) | (打) 加藤 望 (茨城県杖道会) |
| ③ (仕) 藤崎興朗 (警視庁) | (打) 釣賀敏郎 (警視庁) | ③ (仕) 小野景久 (長野剣連) | (打) 萩原太郎 (日本武道館) |
| ④ (仕) 清水勇二 (杖武館) | (打) 川名克實 (頓雲館) | | |

2. 神道夢想流杖術の部

【演武3】 表=5本

- | | | | |
|--------------------|------------------|---------------------|-------------------|
| ① (仕) 東浜秋雄 (研修館) | (打) 石川芳明 (研修館) | ③ (仕) 田内政行 (藏脩館杖道会) | (打) 海原 要 (藏脩館杖道会) |
| ② (仕) 伊村未散 (絃武館道場) | (打) 金子英子 (絃武館道場) | ④ (仕) 山田美貴子 (絃武館道場) | (打) 奥田康久 (絃武館道場) |

【演武4】 中段=5本

- | | | | |
|---------------------|-------------------|-----------------------|-------------------|
| ① (仕) 力武公平 (警視庁) | (打) 藤原敏成 (警視庁) | ⑤ (仕) 永井祥宏 (絃武館道場) | (打) 太田安昭 (松本杖道会) |
| ② (仕) 山口 満 (藏脩館杖道会) | (打) 阿部 修 (藏脩館杖道会) | ⑥ (仕) 上林一彦 (松本杖道会) | (打) 加藤 望 (茨城県杖道会) |
| ③ (仕) 佐藤 暢 (藏脩館杖道会) | (打) 真野英明 (藏脩館杖道会) | ⑦ (仕) 角 悠介 (絃武館道場) | (打) 松本重雄 (茨城県杖道会) |
| ④ (仕) 楠崎真央 (絃武館道場) | (打) 西川忠邦 (絃武館道場) | ⑧ (仕) 青木卓弥 (読売文化センター) | (打) 天野宏宣 (浦和杖道会) |

【演武5】 五本の乱=3本

- | | | | |
|---------------------|-------------------|--------------------|------------------|
| ① (仕) 阿部 修 (藏脩館杖道会) | (打) 大里耕平 (藏脩館杖道会) | ③ (仕) 高羽知紀 (絃武館道場) | (打) 松川岳央 (絃武館道場) |
| ② (仕) 金子英子 (絃武館道場) | (打) 高久敏男 (絃武館道場) | | |

【演武6】 五月雨=5本

- | | | | |
|---------------------|-------------------|--------------------|------------------|
| ① (仕) 加藤 望 (茨城県杖道会) | (打) 松本重雄 (茨城県杖道会) | ② (仕) 西川忠邦 (絃武館道場) | (打) 太田安昭 (松本杖道会) |
|---------------------|-------------------|--------------------|------------------|

【演武7】 全日本剣道連盟杖道=7本

- | | |
|--------------------|------------------|
| ① (仕) 推屋光男 (日航杖道会) | (打) 荒井 洋 (国立杖道会) |
|--------------------|------------------|

- ◇ 閉会式 16:00 ~ 16:30
 1. 役員・選手集合 4. 挨拶
 2. 成績発表 5. 閉会宣言
 3. 表彰 6. 役員・選手退場